

ニュージーランドの代表的日帰りハイキングコース

ここではコース中でお楽しみいただくことのできる主な15コースをご紹介します。

エグmont国立公園

①タラナキ山登頂

【徒歩約9-10時間・健脚向き】

タラナキ山(2,518m)はNZ富士とも呼ばれる美しい山容。プラトー登山口(1,172m)からタフランギロッジを経て、標高2,100mを過ぎれば上部まで岩場のルートが続く。火口鞍部にさしかかれば約一時間ほどで山頂に導かれる。独立峰の頂からの展望は素晴らしい。



P.24に掲載のコースで歩きます。

トンガリロ国立公園

②Mt.ルアペフ登頂

【徒歩約6時間・健脚向き】

1894年世界で4番目の国立公園として誕生、1991年に世界遺産登録。北島の最高峰ルアペフ山(2,797m)へはリフトを乗り継いだ標高2,000m地点から登山開始。天候さえ良ければ比較的登りやすい。頂上手前のドーム・ピーク(2,672m)まで登り、往路を引き返す。



P.24に掲載のコースで歩きます。

トンガリロ国立公園

③トンガリロ・クロッシング

【徒歩約5-9時間】

NZ国内で“最もドラマチックな日帰りハイク”として名高い約19kmの行程は、荒涼とした溶岩台地や月世界を思わせる巨大なクレーターを巡り、色鮮やかな温水湖、原生林など一日で体験するには充実度満点の変化に富んだコース。火山地帯の多様な自然景観を満喫。



P.12、18、24、26に掲載のコースで一部または全て歩きます。

ロトルア

④レッドウッドの森ショートウォーク

【徒歩約1時間】

温泉やマオリ文化で有名なロトルアのすぐ近くにあるレッドウッドの森は、セコイアスギをはじめNZ原生植物のリム、シダ類などが生い茂る。道は整備され、歩きやすく、巨大なレッドウッドや木性シダの森が立ち並ぶ森で森林浴ハイキングが楽しめる。



P.12、18に掲載のコースで歩きます。

ワイポウア

⑤ワイポウア巨木カウリの森ショートウォーク

【徒歩約2時間】

かつてポリネシアの島から渡ってきたマオリ族は大型のカウリをこのまっすぐに伸びたカウリの巨木で作った。1800年代には白人の入植とともに伐採され、今日では限られたエリアで保護されるNZ原産のカウリは、このワイポウアで守られている。神秘の森は一見の価値あり。



P.10に掲載のコースで歩きます。

アオラキ/マウントクック国立公園

⑥レッドターズ・ハイキング

【徒歩約5時間】

静かな沢沿いの階段状のトレイルを登り、アオラキ/マウントクックをはじめ雄大な山々をのぞむレッドターズを往復する。条件が良ければ、さらに先のサザンアルプスの絶景が見渡せるマクナルティターンズへ。小さな池が点在する展望地から往路に戻る。



P.32に掲載のコースで歩きます。

アオラキ/マウントクック国立公園

⑦フッカー谷ハイキング

【徒歩約3-6時間】

NZ最高峰Mt.クック(3,724m)の南壁を仰ぎ見るフッカー谷を訪れる終日または半日コース。キャンプ場を抜け、2つの吊り橋を渡れば、断崖から離れるように広い谷の湿原に導かれ、突然、谷奥に聳え立つMt.クックの美しい姿が現れる。終日コースは氷河湖末端まで往復。



P.15、16、20、22、27、30、34に掲載のコースで歩きます。

マウント・アスパイアリング国立公園

⑧ロブ・ロイ氷河展望ハイキング

【徒歩約5時間】

サザンアルプスに囲まれポプラ並木が美しい湖畔の街ワナカから車でマツキツキ谷の奥へと進み、ラズベリーフラットの登山口へ。吊り橋を渡り、ブナ林を少しずつ登れば2時間程度で森林限界を抜け、突然、山頂から落ち込む迫力の懸垂氷河の全景が現れる。往路に戻る。



P.16に掲載のコースで歩きます。

ワナカ郊外

⑨ダイヤモンド・レイクとロッキー・マウンテン

【徒歩約3-4時間】

ロッキー・マウンテンは、ワナカから車で約20分の移動で登山口に到着できる好展望の山。標高差約450mを登ってワナカ湖を一望する山頂に到着。天候に恵まれれば湖と反対側には、峻峰Mt.アスパイアリング(3,033m)がそびえる。地元でも人気のコース。



P.22、27に掲載のコースで歩きます。

アロータウン郊外

⑩ジャーマンヒルズ・サーキットハイキング

【徒歩約2.5時間】

19世紀にゴールドラッシュにわいたアロータウン近郊にある地元で人気のハイキングコース。秋にはナナカマド、カエデなどが美しく色づき目を楽しませる。標高差約300mを一気に上がるとクイーンズタウンの町並みやヘイズ湖の風景がひろがる。



P.15、22に掲載のコースで歩きます。

フィヨルドランド国立公園

⑪ミルフォードトラック1日ハイキング

【徒歩約4時間】

ミルフォード・トラックの最初または最後の一部分を歩くコース。ボートで湖を渡り、ブナヤシに覆われた原生林のトレイルを往復。コースはおおむね平らで歩きやすく、ミルフォードトラック特有の緑一面の美しい景色を堪能できる人気の日帰りハイキング。



P.15、16、18、20、22、27に掲載のコースで歩きます。

フィヨルドランド国立公園

⑫ルートバーン・トラック1日ハイキング

【徒歩約3時間】

テアナウからミルフォード・サウンドへ続くミルフォード・ロードのディバイド峠(532m)から登り始め、1時間ほどで森林限界を抜け、ハウデン湖との分岐点からさらにジグザグに登れば、広い尾根上に高層湿原が広がる360度の展望台キー・サミット(919m)に到着。



P.15、16、18、22、27に掲載のコースで歩きます。

フィヨルドランド国立公園

⑬ゲートルード・バレー・ハイキング

【徒歩約4時間】

テアナウからミルフォード・ロードを北へ向かった所にあるゲートルード・バレー。まだまだ知られていない花の谷だが、地元NZ人には隠れた名所。12月頃にはマウントクックリリーやマウンテンデイジーなどNZらしい花々が咲き乱れる。氷河に削られたU字谷の景観も圧巻。



P.16、20に掲載のコースで歩きます。

クイーンズタウン

⑭ワカティプ湖展望ハイキング

【徒歩約3-4時間】

町はずれからゴンドラでポプズ・ヒル(812m)展望台へ。裏手の樹林からスタート。展望の良い草原帯を抜けるとベンローモンド山(1,748m)の姿が現れる。手前の鞍部を終点とし、ワカティプ湖とクイーンズタウンの街並みを見下ろしながら往路に戻る。



テカポ

⑮マウントジョン・ショートウォーク

【徒歩約1時間】

テカポの西側にあるマウントジョンを歩くコース。山頂からの展望は素晴らしい。遠方には氷河を抱いたサザンアルプス、眼下には美しいミルキーブルーのテカポ湖を見渡せる。晴天率の高いテカポは、マウントジョンに天文台があり、夜は星空観賞が可能。



P.16、20、22に掲載のコースで歩きます。